学校生活管理指導表(食物アレルギー用)令和2年度改訂版 提出日 令和 年 月 日									
氏名	男	• 女	平成		年	月	日生 ()歳	学校 年 組
※この生活管理指導表は、学校生活において特別な配慮や管理が必要となった場合に医師が作成するものです。									
	病型・治療							学校生活上の留意点	
	A. 食物アレルギー病型 詰	亥当型σ	□欄に✔	を記載	貮(食物	アレルギ	ーありの場合の	み記載)	A. 給食 ※給食では安全 C. 運動(体育・部活動等) 性を最優先し
	□ 即時型							【│ 管理不要(食べる) 完全除去対 ┃ ● 管理不要	
	□ 口腔アレルギー症候群							□ 管理必要	
	□ 食物依存性運動誘発アナフィラキシー							B. 食物・食材を扱う授業・活動 D. 宿泊を伴う校外活動	
	B. 原因食物・診断根拠 該当する食品の□欄に✓をし、かつ診断根拠の番号欄に○を記載								□ 配慮不要 □ 管理不要
	原因食物および診断根拠	1	2 3	4	長期休業	はには②食	食物負荷試験について	もご検討ください。	□ 管理必要 □ 管理必要
	□ 鶏卵				≪診断	f <mark>根拠</mark> ≫訁	該当するものすべ	くてに〇を記載	E. 原因食物を除去する場合、より厳しい除去が必要なもの
アナフィラキシー 既往歴(あり・	□ 牛乳・乳製品					明らかな	な症状の既往		※ 本欄にチェック/がついた場合、該当する食品を使用した料理につい
	□ 小麦				2	食物経口	口負荷試験陽性		て給食での対応が困難となる場合があります。
	□ ソバ				T 3	IgE抗体 [®]	等検査結果陽性		□ 鶏卵:卵殻カルシウム
	□ ピーナッツ				4	未摂取			_ □ 牛乳:乳糖・乳清焼成カルシウム
	□ 甲殻類				⇒(具体的	的食品名) │ □ 小麦:醤油•酢•みそ
	□ 種実類・木の実類				⇒(具体的	的食品名) 口 大豆:大豆油・醤油・みそ
	□ 果物類				⇒(具体	的食品名) □ ゴマ:ゴマ油
	□ 魚類				⇒(具体)	的食品名) 口 魚類:かつおだし・いりこだし・魚醤
	□ 肉類				⇒(具体的	的食品名) 口 肉類:エキス
	□ その他1()				⇒(具体)	的食品名) F. その他配慮・管理事項(自由記述)
	□ その他2()				⇒(具体的	的食品名			
な	C. アナフィラキシー病型 該当型の□欄に√を記載(アナフィラキシー既往ありの場合のみ記載)								
Ū	食物(原因)						【緊急連絡先】		
)	□ 食物依存性運動誘発アナフィラキシー						≪保護者≫		
	□ 運動誘発アナフィラキシー						電話:		
	□ 昆虫							≪緊急時搬送医療機関≫	
	□ 医薬品						医療機関名:		
	□ その他(
	D. 緊急時に備えた処方薬						電話:		
	□ 内服薬(抗ヒスタミン薬、ステロイド薬)						記載日 年 月 日		
	□ アドレナリン自己注射薬(エピペン®)						医師名		
	─ その他()				即
	●学校における日常の取組及び緊急時の対応に活用するため、本表に記載された内容を学校の全職員								医療機関名
及び関係	機関等で共有することに同	意しまる	す。						
保護者氐名									